



ぐるっとワールド in Miki

2024/11/24 かじやの里メッセみき

三木市にいながらにして、世界の文化を体験できる国際交流フェスティバルを開催しました。秋晴れの中、会場には約600人の来場者があり、大盛況となりました。

9カ国語であいさつを交わして巡るあいさつラリーやクイズラリーも行われ、展示ブースでは在住外国人の話に熱心に耳を傾ける人々の姿が見られました。ステージでは、ネパール、ペルー、ベトナム、そして地元の人々による歌やダンスなどのパフォーマンスが披露されました。飲食ブースでは、タイやネパール、インドネシア、ブラジル料理等、6か国の多国籍料理の「本場の味」に舌づつみを打つ人々やおにぎりを食す外国人などで賑わいました。

国籍の壁を越えてコミュニケーションを楽しむ姿に、あらためて顔の見える関係作りの大切さを実感しました。最後に、このイベントにご参加やご協力いただきました皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



世界の国の
ありがとう

⑧ シリア (アラビア語)



شكرا
シュクラーン



監修: ハムザ アルニラバニ さん
(シリア・アラブ共和国)

COOL MIKI ~日本語de発表~

2025/2/2 市民活動センター



オープニングは、総勢14名からなるなかよし太鼓の勇壮な演奏で幕を開けました。

第1部 日本語 de スピーチ

安井副会長による開会挨拶、仲田市長による祝辞の後、6か国7人の在住外国人の方々による第1部「日本語deスピーチ」がはじまりました。



「私が感じたモンゴルと日本の文化の違い」

ツェデンダンバ エンフウチラル さん (モンゴル)



モンゴルでは頭を下げる習慣がなく、日本式のあいさつに苦勞しました。食事は肉と乳製品などの肉料理が、主食の米や小麦より多く食べられます。

「私のひいおじいさんについて」

ライアン スナハラ さん (アメリカ)



曾祖父は米作りをするためアメリカに渡りました。祖父はペプシ工場で一働きました。彼らの話を聞いて、ルーツのある新潟や沖縄を訪れたいと思っています。

「私の日本での生活」

エバルイス シャルティン さん (ペルー)



日本の文化は本当に素晴らしいです。人々はとても親切で優しく困ったとき、誰かがすぐに助けてくれて感動しました。もっと日本語を勉強して日本人の友達をつくりたいです。

「私の国ネパールの紹介と日本での生活」

ドリハン ビニタ さん (ネパール)



ネパールはエベレストとお釈迦様の国として知られています。日本ではことばがよくわからず大変でしたが、介護福祉士になるために頑張ります。

「インドネシアの影絵芝居の紹介」

フィットリ ルトフィアナ さん (インドネシア)



ワヤンクリは、水牛などの皮で作った人形をあやつる影絵の人形劇で、情報の伝達や観光客向けにエンターテインメントとして上演されます。

「三木市の印象について」

ルーザー マーティン さん (イギリス)



三木市には世界中の外国人がいて国際社会が素晴らしいです。また、コミュニティの温かさを感じていて、これからも生活を楽みにしています。

「アンデスの秘密」

松田 オスカル さん (ペルー)



ペルーはアンデスの山岳地帯であり、西側には有名なナスカの地上絵、そして、南側にはチチカカ湖やインカ帝国の都市マチュピチュなど有名な観光地があります。

第2部 日本語 de ソング

休憩をはさんで、第2部「日本語deソング」が行われました。



♪ 時の流れに身をまかせ ♪

ふーん じょう べとなむ
フーン & ジウさん (ベトナム)
みんぞくいしやう うつく あおざい き
民族衣装の美しいアオザイを着たお
ふたり きもち こころ こ
二人が気持ちをひとつにし、心を込
めて すてき うた で、ゆえっと
とても素敵な歌をデュエットされました。



♪ 虹 ♪

みらにあ じえるういん ふいりびん
ミラニア ジェルヴィンさん (フィリピン)
すだまさき めいきよく ぶる かしゆ
菅田将暉の名曲を、プロの歌手のよ
うに くちもと まいく たく あつか す
うに口元のマイクを巧みに扱い、素
ば うたごえ うた かいじょう
晴らしい歌声で歌われて、会場から
おお はくしゆ
大きな拍手をいただきました。



♪ ね ♪

みれな ひきそん ぶらじる
ミレナ & ヒキソンさん (ブラジル)
きよねん つつ かいめ さんか
去年に続いて2回目の参加で、きょう
なかも いき うたごえ げんき
だい仲良く息のあった歌声を元氣よ
く き きよねん じょうず
く聞かせてくれました。去年より上手
に うた
に歌えたそうです。



♪ 心の友 ♪

しんていや なびらー いんどねしあ
シンティア & ナビラーさん (インドネシア)
いんどねしあ だいい ことか い
インドネシアで第2の国家と言われ
るほど有名な五輪真弓の歌をお二
ゆうめい いつわまゆみ うた ふた
人がとてもきれいなハーモニーで歌
り はーもにー うた
われ、会場を魅了しました。



♪ 奏 ♪

たい うえん くえん べとなむ
タイ ヴァンクエンさん (ベトナム)
にほん ねん た
日本にきてまだ1年しか経っていま
せんが、むずか きよく ちゃれんじ、かん
難しい曲にチャレンジし、感
じょう こ じょうず おお こえ うた
情を込めて、上手に大きな声で歌わ
れました。



♪ メロディー ♪

ひらた たいら ういにしうす ぶらじる
平田平良 ヴィニシウスさん (ブラジル)
たまきこうじ ねん ぼらー ーど つるた
玉置浩二のすてきなバラードを鶴田
こうじぶう ーもにー うた あ
浩二風? でしっとりとうたあ
気持ちよく聞かせてもらいました。



2010年から続く日本語de発表は、数年前にソング部門を加え、活気づいてきました。初対面の出演者同士も親しくなり、市内で国境を越えた国際交流が進んでいる感じがします。

大東氏に講評をいただいた後の会場からの質問タイムでは、自身の歌の評価を問われ、80点から100点と答えるほど、当日の出来栄えに満足気な表情でした。最後に岡田副会長の閉会のあいさつで幕を閉じました。

来場者の感想

日本に来られているいろいろご苦労もあったと思いますが、それぞれの場で頑張ってくれていると思います。他国の文化を知れてとても良かったです。

皆さん何十年も三木に住んでいるわけでもないのにとても日本語が上手で、そんなに勉強を頑張ってくれていること、三木を好きになってくれていることがとても嬉しいです。

国際交流はすごく必要だと感じました。今後は積極的に国際交流(多文化共生)を進めていきたいと思いました。

ごあいさつは全てやさしい日本語でもよかったように思えました。とても素敵なイベントで良かったです。歌は各国の歌を聞きたいです。

外国人の方々がどんな思いで、日本で暮らしているのかがわかってとても面白かったです。日本のことを好きな外国の人が増えると嬉しいです。

出前講座

「SDGsと開発、人の移動について」

2024/12/12 関西外国語大学

ゲストスピーカー:ガデルモウラ モスタファさん(エジプト)、河越 恭子さん(事務局)

長年、国連ユネスコで活躍されていた米村教授のゼミに招かれ、ガデルモウラさんが母国の歴史や自身の来日に至った経緯などを英語で講演されました。学生がグローバルな感覚を身に付けるよい機会になりました。



「母国の文化紹介」

2024/12/20 吉川高校

ゲストスピーカー:ガデルモウラ モスタファさん(エジプト)、プービエン ブンナリーさん(ラオス)、ツェデンダンバ エンフウチラルさん(モンゴル)

それぞれの国の歴史、音楽、民族衣装や遊びをとおして、文化習慣を学習し、生徒にとって良い経験となりました。



参加者の感想

- ・エジプトでは、日本とは異なりどんなことでも笑いを大切にする国だということが分かりました。
- ・ラオスでは、巻きスカートをはかないと市役所に入れないって聞いて、巻きスカートがいろいろなところで統一されていてびっくりしました。
- ・モンゴルでは、日本と同じだったり似たような文化があったり、食生活が違ったりたくさんのことを知れた。民族衣装も着ることができていい体験だった。

「多文化共生理理解研修」

2025/1/21 三木市役所

ゲストスピーカー:アチャリヤ スシラ ゴタマさん(ネパール)、カーン ジャハンゼブさん(パキスタン)、平田 平良 ヴィニシウスさん(ブラジル)

市役所の職員研修に3か国のゲストスピーカーが招かれ、母国の紹介をし、対話形式のグループワークに参加しました。形式張らずに生の声を届けることで、会話が弾みました。



参加者の感想

- ・自分から話しかけたり、伝えたりする方法を工夫しようと思います。
- ・文化習慣の違いを理解することが大事だと思いました。
- ・案内文についてもやさしい日本語の使用を検討しようと思います。



「ペルーってどんな国？」

2025/2/6 三樹小学校

ゲストスピーカー:江戸 航さん(ペルールーツ)

ナスカの地上絵やチチカカ湖の説明に熱心に耳を傾け、世界遺産マチュピチュの初代村長が日本人だったと聞き「オー！」と歓声が上がりました。

児童の感想

- ・おいもが3000しゅるいあること、湖のあしという植物でうき島や家具を作っていることをはじめて知りました。



「こども日本語教室みきっずの支援者として子どもたちと共に過ごして」 ～多文化共生の渦中で児童を取り巻く状況～

2025/2/7 三木ロータリークラブ

ゲストスピーカー:大西 慶志さん

地域の小中学校に通う外国にルーツがある子どもの学習支援と居場づくりを支援する中で、彼らとの交流を通して思ったことが感じたことなどを、エピソードを交え報告されました。



～インドネシア料理～

2024/12/15 三木南交流センター

講師:フィットリ ルトフィアナさん、シンティア アリフ アジサー さん

今回の料理はピフンゴレンとピサンクリスピーです。インドネシア料理のゴレンというのは、「炒める、揚げる」という意味で、ピフンゴレンは、春雨とニンニク、玉ねぎ、キャベツ、ニンジン、ネギなどの野菜と卵を炒め、インドネシアの調味料ケチャップマニス等で味付けした料理です。ピサンクリスピーのピサンとはバナナを意味します。バナナに衣をつけ、揚げた後チーズとチョコレートをトッピングした料理です。

講師のフィットリさんとシンティアさんの丁寧な説明で参加者も熱心に取り組み、料理の後は楽しい食事会になりました。



参加者の感想

パン粉をつけて揚げたバナナは初めての食感で、それに絡めたチーズとチョコレートの組み合わせは絶妙な味でした。

インドネシア料理 ピサンクリスピー



材料(2人分)

ピサン(バナナ)……2本
小麦粉………55g
パン粉………150g
食用油………500ml
ブロックチーズ……100g
板チョコ………500g
水………50ml
砂糖………小さじ1

【レシピ】

- ①ピサン(バナナ)を2つ分に切り、その後、スライスします。
- ②生地作り 小麦粉と砂糖をボールに入れ、水を少しづつ足していきます。
- ③ピサンを1つづつ生地に入れます。その後、パン粉をまぶします。
- ④食用油を加熱し、ピサンが少し茶色に色づくまで揚げます。
- ⑤ブロックチーズを削ります。
- ⑥ボールに板チョコを削り入れ、食用油(大さじ1 分量外)を足して湯煎します。
- ⑦盛付 ピサンをお皿に並べ⑤のチーズと⑥のチョコレートをトッピングします。

ご協力いただいた法人会員様・団体会員様

平素より当協会の事業にご理解、ご支援いただき誠にありがとうございます。

法人会員様(敬称略)

(五十音順)

(株)あど印刷工房・(株)五百蔵製作所・医療法人社団一陽会服部病院・(株)エムクライム・
(株)M・Z Trading・(株)大林設備工業・(株)岡田金属工業所・(株)カネミツ・(株)ゴコー住建・
三陽金属(株)・山陽神戸建設(株)・山陽神戸ロジスティクス(株)・社会福祉法人寿光会りんどうの里・
(株)神和商事・扇港興産(株)・(株)高階・(株)トップマン・(株)中山建設・(株)ナリス化粧品・
(株)西畑電工・野澤産業(株)・(株)ヒロノテック・(株)フジカワ・藤本産商(株)・
ポリーライフケアサービス(有)・(株)前田精版印刷所・三木ネツレン(株)・ミナトパックス(株)・
(株)ミヤナガ・税理士法人MAC・(株)裕商事

団体会員様(敬称略)

(五十音順)

関西国際大学・県立三木高等学校育友会・県立三木東高等学校・県立吉川高等学校・
三木金物商工協同組合連合会・三木金融協会木曜会・三木工場公園協同組合・三木市社会福祉協議会・
三木市小学校特別支援学校校長会・三木市中学校校長会・三木商工会議所・三木東ライオンズクラブ・
三木みどりロータリークラブ・三木山人と馬とのふれあいの森協会・三木ライオンズクラブ・
三木ロータリークラブ・吉川町商工会・(公財)PHD協会・一般社団法人Bokk Jambaar

ご寄附を頂きました(敬称略)

(五十音順)

三木樹交倶楽部2万円・三木ロータリークラブ5万円・みどりの会12,121円・(匿名)米5kgx20袋

おしらせ&募集

イベントやセミナーのお問合せ&お申込みは **三木市国際交流協会** まで ※イベントは警報の発令などより中止になる場合があります。ご不明の場合は、三木市国際交流協会のホームページやフェイスブックをご確認ください。

2025ことばの教室(外国語クラス)受講生募集中!!

初回2025年5月～

英会話

中国語

韓国語

開催場所:三木市立教育センター

番号	クラス名	講師	曜日・時間	内容
1	英会話実用	Ruth Aratea	月・19:00	会話力のブラッシュアップ
2	韓国語初・中級	呉 京美(おぎよんみ)	火・19:00	日常会話・ハンブルの読み書き
3	英会話中級	Ryan Sunahara		日常会話・トピックトーク
4	英会話初級	Kent Macaskill	水・19:00	日常会話・アクティビティ
5	中国語初級	山口 玉花(やまぐちぎよか)	木・19:00	日常会話・ピンイン
6	英会話入門	新田 俊子(にったとしこ)	金・10:00	日常会話・アクティビティ

受講料 **30,000円**
(別途年会費2,000円)
原則 週1回90分・年間30回

申込締切 **4月18日(金)**

Faxかメールもしくは
窓口にてお申し込みください!

◇短期講座 月1～2回90分 15回・受講料15,000円 別途年会費2,000円

7	英会話初・中級	Kent Macaskill	土・10:00	日常会話・アクティビティ
---	---------	----------------	---------	--------------

ボランティア募集

- ホストファミリーとして外国人の受け入れ
- 日本語教室で在住外国人の学習支援
- イベントなどでスタッフとして活動
- 翻訳通訳等

事務局までお問い合わせください

三木市国際交流協会 事務局 (三木市上の丸町10-30)
TEL&FAX: 0794-89-2318 メール: kokusai@city.miki.hyogo.jp



～多文化共生に向けた～ 出前講座のご案内

三木市国際交流協会 検索

出前講座メニュー

- ①三木市の国際交流について
- ②外国人と話してみよう
- ③外国人による母国紹介
- ④世界の料理教室



水曜日 12:35～
エフエムみっきい放送中
「COOL MIKI ～日本語 de 発表～」



ランドセル 募集

家族の呼び寄せや日本で出生し就学する子どもが増えています。お宅に眠っているランドセルがありましたら、寄附していただけませんか。
*申し訳ないですが、あまりくたびれている物をご遠慮いただけますようご了承願います。
寄附を希望される方は、三木市国際交流協会 事務局 までご連絡ください。



編集あとがき



昨年の三木市の外国人数は2,386人でした。今年の同時期には、299人増加し、2,685人となりました。先日、ある小学校の出前講座にて、全校の児童数を尋ねると約300人でした。市内に分散居住されているので、想像しにくいですが、実際300人の外国人住民を目前にすると圧倒されるでしょう。

子沢山のご家庭や高齢者となられた方々など、日々の生活で多少の困難を抱えておられる外国人住民の声を聴くことがあります。今年度は出前講座に出向かせていただいた団体様や企業様より寄附を頂戴しました。外国ルーツの子どもの家庭では難しいと思われる様々な体験学習、物価高騰による困窮者の食料補給へと有効活用させていただきます。

2025年度も多文化共生社会に不可欠である人々を「ツナグ」、つまりマグネティックな役割を果たすべく活動を展開しますので、引き続きよろしくお願い致します。

編集・発行

三木市国際交流協会

Miki International Association
〒673-0492 三木市上の丸町10-30 (三木市役所4階)

TEL&FAX (0794)89-2318

E-mail kokusai@city.miki.hyogo.jp

HP&Facebook 三木市国際交流協会 検索